

京都御苑



NEWS

Kyoto Gyoen
National Garden
News

summer

夏

第152号
2022.6.1

京都御苑ニュース

CONTENTS

- ▶ 京都御苑の伝えたい「魅力」
- ▶ 京都御苑のセミたちを観察してみよう
- ▶ 御苑境界そぞろ歩き
- ▶ 学生コラム —京都大学—
- ▶ Information

京都御苑の伝えたい「魅力」 —京都御苑整備事業のあらまし—



京都御苑内において環境省が進めてきた各庭園遺構の保存整備、茶室・拾翠亭の保存改修、さらに情報発信や休憩機能を備えた建物の新築、閑院宮邸跡収納展示館の展示改修などが今春完了し、御苑の魅力を高めていくものとして期待を集めている。これら新規の整備事業の目的、コンセプトや事業の概要等について、環境省京都御苑管理事務所の酒向貴子所長に伺った。

酒向貴子

梅雨の季節を迎え、京都御苑の緑も深みを増しています。

京都御苑管理事務所は、令和三年に「京都御苑施設整備基本計画（以下、基本計画）」を策定し、苑内の整備を行っています。昨年の御苑ニュース第一五〇号で紹介した内容とも重なりますが、本基本計画は、歴史と自然の重層性を保つ京都御苑を次世代に継承するとともに、その「魅力」を共有することを理念としています。

京都御苑の魅力は、皆様はどのようにお感じになりますか？

ここは、御所と御所を中心とした公家町が栄えていた地でした。明治維新以降、公家町が荒廃した後には全国からの献木により豊かな樹林が形成され、現在では国民公園として市民の憩いの場にもなっています。この歴史と自然の重層性を構成する要素を京都御苑の「魅力」として捉え、それらを保護、継承し、皆様と共有していくために、基本計画の目標を「魅力の保護・継承」、「魅力の向上・充実」と設定し、整備内容を検討しました。

「魅力の保護・継承」のための整備として、公家の文化が花開いた地の要素であり、往時の池泉の地割を

京都御苑閑院宮邸跡。収納展示館と庭園



茶室・拾翠亭（九條邸跡）

残す近衛邸跡、桂宮邸跡、九條邸跡の庭園などを対象としました。

近衛邸跡では、五撰家の近衛家の庭園として作庭された往時の池泉の地割を保存しつつ、池の修理や植栽の手入れ、池水循環施設の整備を行い、四季折々に美しい庭園として楽しめる姿を取り戻すこととしました。

桂宮邸跡では、江戸時代後期に作庭された庭園遺構を保存し、建築物の遺構を表示するとともに、散策路を新設し、初めて一般公開しました。

九條邸跡では、九條家の遺構である茶室・拾翠亭の修理と多角的な利用を図るための改修を行いました。

また、露地、九條池の護岸、池に架かる高倉橋の修理や和舟を浮かべることで、茶室からの庭園景観の保全

と公家に関わる文化体験の提供ができる空間づくりを目指しました。

「魅力の向上・充実」のための整備として、京都御苑情報館、近衛邸跡休憩所、清和院休憩所の三つの施設の新築と、閑院宮邸跡収納展示館の展示を改修しました。

京都御苑情報館は、京都御所の西側に位置し、御苑を訪れた方々に御苑や周辺の情報を多言語で紹介する施設です。

近衛邸跡休憩所は、御苑北部における休憩施設として、京都御所の築地塀とともに四季折々の景観を楽しみながら、お茶やお菓子を召し上がっていただけるようにカフェを併設しました。

清和院休憩所は、京都迎賓館の参観受付機能を有し、京都迎賓館や京



京都御苑情報館。御苑ジオラマ模型など展示



京都御苑新築・改修施設位置図

- ①閑院宮邸跡収納展示館
- ②九條邸跡 ③京都御苑情報館
- ④清和院休憩所 ⑤近衛邸跡休憩所
- ⑥近衛邸跡 ⑦桂宮邸跡

都仙洞御所の待合の場としてもご利用いただけます。

閑院宮邸跡収納展示館では、展示施設を一新し、VRシミュレーター、デジタル展示、グラフィックパネルを設置しました。最新のデジタル技術により御苑の歴史や自然を知ることができます。



近衛邸跡休憩所（イメージパース）

これらの施設の他にも、苑内各地にデジタルサイネージ、QRコード解説板を設置し、スマートフォンを活用した案内も行っています。

今後は、こうした施設を活用して、京都御苑の案内・サービスの充実に努めていく所存です。さらなる京都御苑の魅力の向上・充実に向けて、WEBサイトの充実、体験・実演メニューの提供などを検討し、利用満足度の向上や地域への貢献を確保していきたいと考えています。

最後にこの場をお借りして、工事に伴う施設の閉鎖などで利用者の皆様にご不便をおかけしましたことをお詫び申し上げますとともに、基本計画の策定や整備にあたり、ご指導、ご協力賜りました関係者の方々に御礼申し上げます。

（環境省京都御苑管理事務所所長）

▼御苑と周りの自然とのつながり——生態系のネットワーク—— 京都御苑のセミたちを 観察してみよう

谷 幸樹

京都御苑には多種多様な樹木があり、それに伴って多くの種類の昆虫が生息しています。その中でも夏の時期に子供たちが一番楽しみにしているのがセミたちです。セミの音が全く聞こえない「沈黙の夏」であればそれは寂しいことでしょう。御苑では春から秋にかけてハルゼミ、ニイニイゼミ、アブラゼミ、ヒグラシ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、クマゼミが合唱します。

ニイニイゼミ…成虫は六月～八月に出現。鳴き声は「チージー」。



ニイニイゼミの成虫

アブラゼミ…成虫は七月～九月に出現。鳴き声は「ジージリジリ」。

ヒグラシ…成虫は七月～九月に出現。鳴き声は「カナカナナナ……」。

ミンミンゼミ…成虫は七月～

九月に出現。鳴き声は「ミンミンミン……」。



ツクツクボウシの成虫

クマゼミ…成虫は七月～九月に出現。鳴き声は激しく「シャーシャーシャー」。(クマゼミはもともと暖かい気候を好むので南西日本が主な分布域ですが、近年京都でも多くなっているのは地球温暖化の影響であるともいわれています。)

セミは雄の腹部に発音器があり、この中にある膜を振動させて音を出します。腹部が空洞になっているので共鳴箱の役目を果たし、伸び縮みさせて音を増幅させます。種によって音の波長が異なるため他の種の雌には聞こえないので反応しません。私たちが聞いている音とセミの聞こえている音とは異なっています。

学生コラム

植物観察のすゝめ

京都大学大学院農学研究科森林科学専攻修士2回生
環境デザイン学分野 田中慶太

2022年、京都御苑でぜひおすすめしたいのが植物観察である。「いきなり何を!?!」と思われるかもしれないが、その名の通り、花や葉を観察するだけである。だが、注意深く見ることで、ぱっと見ではわからないものが見えてくるのが非常に面白い。例えば、同じサクラでも、写真のヤマザクラは開花と同時期に赤い新葉が出てくるが、ソメイヨシノは花が散ってから緑色の新葉が現れる。また、紅葉で有名なイロハモミジも、実は春に花を咲かせる木である。4月ごろ、葉の下にぶら下がっている赤色のものがそれだ。さらに、生け垣に用いられているアラカシという樹木の葉。これは、鋸歯(緑のギザギザ)が葉の上半分にしかない。このように、ちょっとじっくり見るだけでも、様々なことが見えてくる。150種を超える樹木が存在する京都御苑は、植物観察にうってつけの場である。風景の一部として植物を楽しむのも良いが、ぜひ個々の植物に焦点を当ててみてはいかがだろうか。



石薬師御門近くのヤマザクラ。白い花と赤い新葉がなんとも趣深い
閑院宮邸跡中庭のイロハモミジ。この時期葉だけでなく花にも注目したい



銅板と真鍮板で葺かれた平唐門(青天門)

地下鉄丸太町駅から、京都御苑を右に見ながら北へ五分ほど歩くと、豪壮な平唐門(青天門)のある屋敷がみえます。書院造のこの屋敷は当初、有栖川宮家の邸宅として京都御所建礼門の前にありました。明治維新により熾仁親王が東京へ転住したため、土地家屋は司法省に引き継が

所長宿舎として使用されていましたが、二〇〇八年に平安女学院が取得し、「有栖館」と名付けました。庭内にある二本の大きな枝垂桜は、醍醐三三院にある桜の子孫にあたる桜で、春には塀を越えて烏丸通に大きく張り出し、歩く人に美しい景観を見せてくれます。庭園は、「植治」十一代目当主小川治兵衛氏が作庭。下立売通側にある



小川治兵衛氏作の「平成の植治の庭」

れ、京都裁判所の仮庁舎として使用されました。その後、建物の一部が現在地に移築され旧京都地方裁判所

吉田健一

歴史の趣を今に伝える、有栖川宮旧邸

御苑界限そごろ歩き

長屋門には、名誉学院長である茶道裏千家 千玄室大宗匠の「和敬清寂」、おもてなしの精神を若い学生たちに身に付けてもらいたい」との思いを託した茶室が設けられています。

有栖館主屋、青天門、長屋門は、いずれも国の登録有形文化財です。通常は非公開ですが、春と秋に一般の方への特別公開を行っています。

■有栖館
(学校法人平安女学院広報センター長)

京都市上京区五丁目町一八五



*写真撮影・北奥耕一郎

秀吉が醍醐の宴をした当時の桜の子孫

るのです。また、雌には発音器がないので鳴きませんが、腹部には卵が多く詰まっています。種によって異なりますが約三〇〇〜八百個の卵を産みます。しかし幼虫の時にモグラに食べられたり、菌類の「冬虫夏草」に寄生されたりして成虫になれるのはごく一部です。

セミの成虫は一カ月程の寿命で、はかない命のたとえによく登場しますが、実は昆虫の中でも寿命は長いのです。セミは蛹の期間がない不完全変態ですが、一生の間で幼虫である期間が長く土の中で五〜六年生きています。昆虫の寿命は成虫の期間だけではないのです。北アメリカでは周期ゼミといわれる十七年ゼミや十三年ゼミが生息していて、その長い周期で大発生を繰り返します。



アブラゼミの脱け殻



ニイニゼミの脱け殻

京都御苑では樹木の周りの地面に幼虫が抜け出た穴が見られ、その樹木には多数のセミの脱け殻が見つかります。セミは幼虫の脱け殻を見ただけで種名がわかり、また、雄・雌の判断もできます。(ただしニイニゼミは土がついていて雄・雌の判断が難しいので、水で洗って土を落とす必要があります)。脱け殻を調べることによってセミたちの発生状況がわかるのです。さらに脱け殻のある樹木の種類、どの樹木を好むのかを調査して毎年の変化を観察してみましよう。

夕方にケヤキ、サクラ等抜け殻が多くある樹木の根元を探すと、地中から終齢幼虫が穴を開けて出てきます。セミの羽化を観察すると透明な翅が伸びていく様子が見られ、生命の尊さにふれることができ感動します。

(京都自然観察学習会)



クマゼミ(雄)の羽化

■イベントのお知らせ

京都御所の通年公開

公開日：通年(事前申し込み不要/無料)
ただし、下記は休みとなります。
月曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始(12月28日～1月4日)
行事等実施のため支障のある日

公開時間：6～8月/9:00～17:00(入場は16:20まで)

入場門：御所清所門

アクセス：御苑北西角 乾御門より(地下鉄今出川
③出口 市バス烏丸今出川 徒歩8分)

お問合せ：宮内庁京都事務所 ☎075-211-1215

京都仙洞御所の参観

事前申し込みに加えて当日受付も行われています。
当日受付：京都仙洞御所に11時頃から先着順に整理券を配布。(満員になり次第終了)

当日受付枠は13:30、15:30。
各時間とも定員は10名。

お問合せ：宮内庁京都事務所 ☎075-211-1215

京都迎賓館一般公開

日本の歴史・文化を象徴する京都で、海外からの賓客をお迎えし、日本への理解と友好を深めていただくための国の迎賓施設です。

公開日：迎賓館のホームページでご確認ください。

参観料金：大人 2,000円 大学生 1,500円
中高生 700円

参観受付：清和院休憩所

お問合せ：迎賓館京都事務所 ☎075-223-2301



京都迎賓館
藤の間

京都御苑 自然ふれあいイベント

①京都御苑 夏の自然教室

日程：令和4年7月開催予定。
内容：夏の御苑で見ることのできる生き物を観察します。

②京都御苑 夏のトンボ池一般公開

普段は立ち入りを制限している「トンボ池」を公開します。
日程：令和4年8月開催予定。

場所：京都御苑トンボ池(富小路口北東へ徒歩5分)

主催：環境省京都御苑管理事務所

運営：(一財)国民公園協会京都御苑

※詳細は決まり次第ホームページなどでお知らせします。



■苑内利用施設・サービスのご案内

閑院宮邸跡収納展示館/京都御苑総合案内所

京都御苑南西角の閑院宮邸跡に建つ公家屋敷の風格残る旧宮内省建物の遺構。展示室では京都御苑の歴史や自然をVR映像などで学べます。また京都御苑の総合案内所として、マップや苑内の見どころなど旬の情報を提供。

開館時間：9:00～17:00(展示室は16:30まで)

休館日：年末年始 ※展示室は月曜日閉室

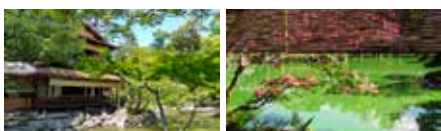
アクセス：御苑南西角 間之町口すぐ(地下鉄丸太町①出口 市バス烏丸丸太町 徒歩5分)



VRシアター

拾翠亭(茶室)

五摂家の一つであった九條家別邸の遺構で、茶室として江戸時代後期に建てられました。



公開日：毎週木・金・土曜日、葵祭、時代祭 9:30～15:30 ※諸事情により参観休止の場合あり。
参観料 300円(高校生以上)

貸切利用：茶会、句会、謡曲等の会合にご利用できます。(公開日除く) 有料
※詳細はホームページをご参照ください。

京都御苑情報館

本年5月にオープンした中立売休憩所に隣接する新施設。京都御苑のジオラマ模型展示や、御苑の歴史や自然を紹介しています。

開館時間：9:00～16:30

休憩所(レストハウス・売店)

休憩やお食事・喫茶にご利用ください。京都御苑オリジナルのお土産物も多数揃えています。

中立売休憩所(「京都御苑 檜垣茶寮」)

営業時間：9:00～16:30

京都御所前に位置し、御苑の木々に囲まれた「森の休憩所」。中立売駐車場に隣接し、京都御所参観へのアクセスは抜群。セットメニューから軽食、カフェまで木の香る落ち着いた雰囲気の中でお食事ができ、売店「檜垣」では、御所限定のオリジナル商品を多数取り揃えています。

KYOTO-WiFi(無料)も利用可能。



@kyotogyoen_resthouse



御所の華弁当
右近の橋(はもの切り落し付き)【要予約】

近衛邸跡休憩所(本年5月新規オープン)

京都御苑北西部の近衛邸跡にあり、児童公園に隣接。シダレザクラに囲まれゆったりと和スイーツでカフェタイムをお過ごしください。

清和院休憩所(本年5月新規オープン)

京都御苑東部の京都仙洞御所や京都迎賓館の参観口前に位置し、清和院駐車場からも近接。

富小路休憩所(御苑南東富小路口すぐ、テニスコート隣接) 現在無料休憩所として利用できます。

※詳細はホームページをご参照ください。

運動施設

富小路テニスコート(5面) 有料

富小路広場(6面)/今出川広場(3面) 有料

軟式野球・ソフトボールなどにご利用ください。

申し込み：(一財)国民公園協会京都御苑

駐車場

中立売駐車場(乗用車・バス併用/乗用車131台・バス16台)

利用時間：乗用車 7:00～20:00(24時間出庫可)

バス 8:00～17:00

料金：乗用車 800円(3時間まで)

当日最大料金 1,200円

バス 2,000円(3時間まで)

●夜間のバス利用について

利用時間：入庫 17:00～20:00 出庫 翌朝8:00まで

料金：1泊 3,000円

清和院駐車場(乗用車専用/81台)

利用時間：7:00～20:00(24時間出庫可)

料金：800円(3時間まで)

当日最大料金 1,200円

※詳細はホームページをご参照ください。

京都御苑Instagram/Twitterで最新情報をチェック!



@kyotogyoen_info



@gyoen_info

* 京都御苑における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

■ 苑内のご利用に当たり次の予防対策にご理解、ご協力お願いいたします

- ・マスク着用、咳エチケット ・手洗い、手指の消毒
- ・ソーシャルディスタンスの確保
- ・密集回避のためレジャーシートを使用する際は、人との距離を十分に保つ



会員募集(2022年度)のお知らせ

2022年度(2022年1月～12月)の国民公園協会京都御苑会員を募集します。

■ 年会費

● 普通会員…………… 1,000円以上

● 賛助会員(会社・団体)…………… 10,000円以上

■ 会員特典

1 京都御苑ニュースの送付

2 申し込み年度の葵祭及び時代祭の観覧席招待券の進呈(ただし普通会員は会費4,000円以上の方に限ります。)

■ 申し込み・お問合せ先

(一財)国民公園協会京都御苑



編集後記

夏の京都は蒸し暑い。御苑も樹林があるとはいえ暑さには閉口する。今回の御苑整備により近衛邸跡などにも休憩所が新設された。冷たい飲み物やスイーツでちょっと一服し、閑院宮邸跡展示館のVRシアターで涼んでみてはいかがだろうか。(発行人 池田善一)

企画・発行/お問合せ先

一般財団法人 国民公園協会 京都御苑
〒602-0881 京都市上京区京都御苑3
TEL 075-211-6364

編集

白川書院

監修

環境省京都御苑管理事務所



全国配合率70%再生紙を使用しています